

# 我が社の取組公開します！

「あおもりキャリア教育応援企業表彰」  
受賞企業・事業所等の取組紹介

- | No. | 表彰企業・事業所・団体名（市町村）             |
|-----|-------------------------------|
| 1   | 有限会社 フォトシバタ（青森市）              |
| 2   | ササキ石油販売株式会社（十和田市）             |
| 3   | 北斗建設株式会社（青森市）                 |
| 4   | 下北地方森林組合（むつ市）                 |
| 5   | 株式会社 ジュネス美容室（青森市）             |
| 6   | 日米友好クラブ（三沢市）                  |
| 7   | イトーヨーカドー青森店（青森市）              |
| 8   | 有限会社 ササキ美容院（むつ市）              |
| 9   | 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘（七戸町） |
| 10  | 鉄工房アール（青森市）                   |
| 11  | 白神山地ビジターセンター（西目屋村）            |
| 12  | 弘前ガス株式会社（弘前市）                 |
| 13  | 社会福祉法人嶽陽会 特別養護老人ホーム松山荘（弘前市）   |
| 14  | 株式会社 西村組（弘前市）                 |

# 1 有限会社 フォトシバタ（青森市）

## 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

### 《職場体験》

実際の店舗業務体験と質疑応答を行い、働くことの大切さを伝えます。

- 青森市立三内中学校(3)
- 青森市立横内中学校(3)
- 青森市立戸山中学校(3)
- 青森市立甲田中学校・青森市立浦町中学校(5)
- 青森市立筒井中学校・青森市立沖館中学校(5)
- 平内町立小湊中学校・外ヶ浜町立平館中学校(4)
- 青森市立浦町中学校・青森市立沖館中学校(6)

### 《出前授業》

職業観に関する講話のほか、簡易スタジオを設置して撮影体験を行います。

- 外ヶ浜町立平館中学校(15)
- 青森山田中学校(30)

◎平成25年より職場体験学習及び出前授業の依頼を受け入れています。また、同年よりインターシップを受け入れており、毎年2～3名の生徒・学生が参加しています。

## 2 目的、方針や社内の組織・体制

当社の事業の役割は、写真撮影を通して地域の方々の思い出づくりのお手伝いをし、幸せな明るく楽しいご家庭の一助となることです。社員はそういう気持ちで働いていて、また、他の全ての職業にそれぞれ重要な役割があり、みんなが支えあって地域社会が成り立っているということを伝えています。担当責任者は社長自身ですが、店舗での職場体験学習では全従業員がそれぞれひとりの職業人として真摯に子どもたちに向き合い指導するようにしています。キャリア教育については10年以上前に青年会議所で学んだことを生かし、出前授業や体験型の事業に参加し、職業講話などを行ってきました。



青森山田中学校出前授業の様子

## 3 工夫している点

### 【受け入れに際して】

職場体験については学校の先生と事前に打合せし、体験内容や生徒たちとの接し方について適当か否か確認しています。無事に体験学習を終了した際には、証明書の授与も行っています。全ての学校に評価シートかアンケートのようなものがあるので、それには生徒たちの行動などについて、良かったところもそうでなかったところも正直に回答しています。そして終了後、1カ月以内ほどで生徒からのお礼状などが送られてくるので、それを見て振り返り、スタッフ間で反省会を開き、次の機会に取り入れる体験内容などに生かしています。

### 【具体的な取組】

出前授業については、最初に仕事で撮影した写真のスライドショー（DVD）を見せて、まずは当社の業務内容を理解してもらっています。講話では、時折クイズのような質問を投げかけ（私のカメラはいくらでしょうか？など）、こちらから一方的に話すばかりではなく、生徒たちにも声を出させるようにし、飽きさせないように気を遣っています。少人数の時は撮影機材を持参して教室内に写真スタジオを設置し、写真屋さん役とお客さん役に分けて実際に撮影体験を行っています。職場体験では、実際の業務のお手伝いの他、出張撮影に同行してもらい実際に一眼レフカメラで撮影体験を行っています。

## 2 ササキ石油販売株式会社（十和田市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《職場体験》

掃除、窓拭きやオイル交換など、ガソリンスタンドの仕事を体験します。

十和田市立甲東中学校(3)

青森県立三本木高校附属中学校(2)

#### 《出前授業》

・キャリア支援教育出前講座

ガソリンスタンドの仕事を通じて接客のポイントを講話します。

H29 青森県立七戸養護学校(12)

H30 青森県立七戸養護学校(19)

・職業講話

企業が求める人材、高校生活で学んでほしいことなどを講話します。

H29 青森県立三本木農業高等学校(170)

H30 青森県立三本木農業高等学校(170)

・エコスクール

理科の実験などを通じて、再生可能エネルギーの技術など環境保全について考えてもらう内容のプログラムを展開します。

横浜町立横浜中学校(30)

・子供職業体験学習（十和田青年会議所主催）

水道工事業ブースを担当し、水道屋さんの仕事を実際に体験します。

H29 十和田市内小学校(18)

H30 十和田市内小学校(18)

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

社員の成長（仕事の誇りや教える事の難しさ）と地域の未来を育む為に、積極的に子供の教育（共育）に関わるようにしています。弊社の経営理念・ポリシーにも「子どもが健やかに育つ」また「子どもに誇れる仕事、子どもが誇れる会社を目指す」と入っており、中期方針および単年度方針・実行計画を作成～実行しています。出前講座などでは、支援内容により担当者を決めて、出来るだけ多くの社員に経験してもらっています。



横浜中学校エコスクールの様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

講座の内容により、基本的には事前に打合せを進め、内容（提案）と要望のすり合わせをします。終了後は社内で反省会をし、共有する為に写真や資料を社内イントラネット等に掲載しています。殆どの出前講座で前回と全く同じ内容であることは少なく、生徒さんの反応や理解度を考えて毎回改善しています。感想文を貰えた場合、出来るだけ返事を返すようにしています。

#### 【具体的な取組】

出前講座では、理解のし易さ、分かりやすい言葉とツール（パワポ）を最も意識しています。次にわくわくするような、子どもたちであれば「次どうなるんだろう」、高校生であれば「頑張ろう！」とやる気を後押しするような内容になるよう、内容と対象により工夫しています。小中学校向け環境（エコスクール）では青森県エコラボツール（と+α）を活用させてもらっています。子供職業体験では実際の給排水工事が出来るブースを作成し、3人×2組で採寸から切断・接続～固定もします。高校はほぼ進路に関する講話ですが、企業数社にインタビューして動画にしたものを講話内で観てもらおうなどしています。

職場体験では、専らガソリンスタンドの仕事を体験してもらいますが、出来るだけ実際にスタッフの仕事をしてもらいます。最終日にはオイル交換やタイヤ交換作業も一人で（スタッフがつきませんが）して、働く事の大変さや甲斐を感じてもらえるようにしています。

## 3 北斗建設株式会社（青森市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

《職場体験・インターンシップ》  
実際の工事現場に出向いて建設の実際に触れもらい、社内では建築の概要を説明します。

青森市立三内中学校(3)

青森市立浦町中学校(3)

青森県立青森工業高等学校(2)

※例年実施している

《出前授業》  
「建築という職業」、「ユニバーサルデザインと建築」の演題で職業講話を行います。

青森市立北中学校(30)

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

建設業界では若手人材の確保が急務とされており、当社としても建設業の社会における役割・貢献度を積極的にアピールしていくつもりです。そのためには中学校への出前授業、現場訪問などを通して建設業というものを理解していただけたらと思って活動しております。また、教育担当者にはトップマネジメント（社長）の参加を含め、出来るだけ社員全体での参加・支援を掲げております。



青森工業高校インターンシップの様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

対象年齢に応じた研修を基本に、出来るだけ参加者に考えて頂ける内容を実施したいと考えており、事前に参加者及び学校側の希望内容をリサーチし、それに沿ったものにする様に心がけております。また研修の際、事前に質疑を用意して頂き、積極的に研修に参加できるようにし、その内容をもとに次回の参考にするようにしております。

#### 【具体的な取組】

なるべく専門用語を使わないようにし、わかりやすい言葉で尚且つ興味を引くような事柄を題材に上げていくようにしています。また、ビジュアルも大切なのでスクリーンを使用しパワーポイントを利用して変化を持たせています。

## 4 下北地方森林組合（むつ市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

《職場体験》  
間伐作業現場の見学や機械操作の体験を行います。

H21～24 むつ市立田名部中学校・  
むつ市立川内中学校(400)

H28 佐井村立佐井中学校(2)

H29 佐井村立佐井中学校(1)

《出前授業》  
青森県教育支援プラットフォーム事業  
「ユメココ教室」において、職業講話  
と就業体験を行います。

むつ市立大畑小学校(41)

むつ市立第二田名部小学校(81)

むつ市立大湊小学校(25)

むつ市立大平小学校(71)

風間浦村立易国間小学校(12)

むつ市立第三田名部小学校・むつ市立  
奥内小学校合同(89)

むつ市立第二田名部小学校(105)

むつ市立川内小学校(63)

むつ市立大平小学校(92)



「ユメココ教室」の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

出前授業に関しては、一コマ30分という限られた時間内でスムーズに行うために、事前にプロフィールやメッセージを配布し挨拶や自己紹介の時間を極力カットしています。さらに、配布資料をできるだけ簡潔にまとめ、質問内容等を前もって整理しておいて講話の部分を少なくし、体験の時間を多く確保するように工夫しています。

職場体験では、現場の人員配置と連絡体制などを現場担当者と連携して、天候や体験内容に応じた服装などの連絡事項を学校側へ伝えて、生徒が安全に作業出来るように準備しています。

#### 【具体的な取組】

限られた時間内を有効に使えるよう、アンケートや感想文などから子どもたちが印象に残ったことを参考にして、写真やイラストを交えて林業について話し、実際に丸太やスギ・ヒバなどの葉っぱを目で見て、手で触れて重さや匂いを身体で感じることで興味を持ってもらえるよう組み立っています。

講話の最初に「木を伐ることが環境破壊だと思っている人は？」と聞けば、みんなが手を挙げるので、林業は伐るだけではなく植えて、育てていることを知ってもらい、自然を相手にしての仕事という厳しさ・楽しさ・素晴らしさが伝わるように工夫して、林業のイメージアップにもつながるように構成しています！

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

林業は普段あまり接することのない業種なので、出前授業や職場体験では、まず森林や林業について親しみを持ってもらえるように心掛けています。さらに、森林組合の仕事内容や林業の魅力を伝え、林業を目指す子どもが一人でも出てくることを目的としています。

また、地球温暖化防止など森林の多面的な機能や森林資源の循環利用の必要性等を理解してもらう機会とも考え、このことにも触れています。

体験活動では機械操作を伴うので、特に安全面に配慮し、職員一同で受け入れ体制を整えています。

## 5 株式会社 ジュネス美容室（青森市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《職場体験》

美容の営業に関する業務の体験を行います。

H28 青森市立三内中学校 他5校(15)

H29 青森市立浦町中学校 他7校(14)

H30 青森県立浪岡高等学校 他5校 予定

#### 《出前授業》

「美容師になるには?」、「美容師の仕事とは?」の内容でディスカッション授業を行うほか、職業観に関する講話を行います。

青森市立三内中学校(21)

青森市立沖館中学校(80)

◎平成15年度より毎年5～10校の職場体験を受け入れています。また、出前授業については平成24年度より受け入れを続けています。

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

美容師という仕事が、社会生活の中でなくてはならない職業であること、髪形を整える・好きな髪形になることが、それぞれの人にとっていかに大切な事かを、職場体験や出前授業に携わることで子どもたちとの触れ合いを通して当社の社員が改めて認識し、美容師という職業に誇りをもって臨める体制作りをしています。



出前授業の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

事前の担当の職員・先生方との打ち合わせで必ずお願いしているのは、美容師は美容業である前に接客業である、だから返事・挨拶だけは笑顔を忘れずに必ず大きな明るい声ですることを約束事としていることです。また、職場体験実施後、生徒の良かった点・改善すべき点をそれぞれの担当者へ伝え、これからの学校生活・社会生活に役立てるようお願いしています。

#### 【具体的な取組】

まずは社会生活での基本になる掃除・洗濯・洗い物を体験してもらいます。毎日学校でしている掃除が社会生活の中でも大切な事だと認識してもらい、学校に帰ってもそのことは大事な事だと伝えていきます。また、実際にパーマを巻く練習や髪染めの体験をして美容師の日常を体験してもらいます。出前授業では、仕事の道具の説明やどうやったら美容師になれるのか?を伝えたり、実際に参加している生徒の前髪を切って前髪を変えるだけでこんなに印象がかわるんだ!という感動を体験してもらっています。

## 6 日米友好クラブ（三沢市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《出前授業》

- ・職業人講話「生きる・働く・学びをつなぐメイプル学習」

六戸町立六戸小学校(42)

- ・職業人講話「PTA連携事業ドキドキ教室」

おいらせ町立甲洋小学校(138)

- ・職業人講話「夢に向かって」

おいらせ町立木ノ下小学校(130)

- ・職業人講話「将来の夢に向かって」

十和田市立水喰小学校(13)

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

日米地域社会の相互関係の向上と進展を図るため、基地のアメリカ人と地元住民と一緒にボランティア活動を行うことを目的とし、1980年に設立しました。人種差別の無い方法で活動を行い、会員または入会希望者に対し、人種、性別、宗教、出身国、及び不利な条件に関係なく、平等な機会と待遇を与えます。



出前授業の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

職業人講話（出前授業）では、毎回必ず学校の担当教員と事前の打合せを行っています。講話のテーマや内容、想定される児童の質問や反応、こちらから発問してもよい事柄、子どもたちとの接し方などについて確認し、充実した行事になるよう心がけています。

また、子どもたちからのアンケートを参考にして、次回のより良い講演内容に向けて手直しを続けています。

#### 【具体的な取組】

国際交流がテーマの時は、サークル行事の写真を多く紹介して楽しく交流している所を多く見ってもらうようにしています。また、現地で入手、購入した物を持参し、実物を見てもらって興味を持ってもらうようにしています。

アナウンサーとして出前授業を担当するときは、早口言葉や実際に放送されたラジオCMの原稿を一緒に読んでもらい、体験してもらうことを重視しています。

## 7 イトヨーカドー青森店（青森市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《職場体験》

#### ・インターンシップ

- 青森市立浦町中学校(4)
- 青森市立甲田中学校(10)
- 青森市立荒川中学校(6)
- 青森山田中学校(10)
- 平内町立平内中学校(2)
- 平内町立小湊中学校(2)
- 青森県立青森商業高等学校(10)

#### ・「町はっけん」学習の一環としての 職場体験

- 青森市立浜田小学校(10)

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

「お客様、取引先、株主、地域社会、従業員に信頼される誠実な企業でありたい」と社是に掲げ、地域の皆様に愛される「新しさ」「楽しさ」を提供する商品・サービス・売場づくりを推進・実践することで、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えています。インターンシップは、イトヨーカドーが地域社会の一員として、店舗を活かしてできる社会貢献のひとつと考えており、毎年積極的に学生のインターンシップの受け入れをしております。



荒川中学校インターンシップの様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

職場体験では、あいさつの練習や身だしなみ、メモの取り方など入社教育と同じようにビジネスマナーに関する教育を実施しています。実習生であっても、お客さまにとってはイトヨーカドー青森店の従業員に変わりはないという意識を持って仕事してもらうことを、事前の打合せの際にお願いしています。

社会科見学では、普段見ることのできない店の裏側を見学します。見学するだけでなく、練習用のレジを打ったり、大きな冷凍庫の中に入って寒さを体験してもらうなど、体験型のプログラムも用意しています。また、ダンボールを使わない輸送方法や環境に配慮した資源循環の取り組みの説明をしたり、食品売場のトイレは手洗いの後、さらに手を消毒しないと出られないなど、イトヨーカドーの安全安心への取り組みについても説明しています。

#### 【具体的な取組】

- ・子ども達が飽きないよう、いくつかの仕事内容を体験できるプログラムにしています。
- ・作業するだけの職場体験にならないよう、それぞれの業務の意味や考え方を説明しています。
- ・職場体験の際には、体験だけでなく見学の要素も入れながら、楽しんでもらえるように工夫をしています。
- ・終了後にはアンケートを行い、次回の参考にしています。また、各売場毎にも受け入れ時の反省点を確認しています。

## 8 有限会社 ササキ美容院（むつ市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《出前授業》

青森県教育支援プラットフォーム事業  
「ユメココ教室」において、職業講話  
と美容師体験を行います。

H26 むつ市立第一田名部小学校(24)

H27 むつ市立第一田名部小学校(18)

H28 むつ市立第一田名部小学校(21)

H29 むつ市立第一田名部小学校(20)

#### 《職場体験》

むつ市立むつ中学校

むつ市立田名部中学校

むつ市立大畑中学校

むつ市立関根中学校

むつ市立大平中学校

むつ市立近川中学校

大間町立大間中学校

横浜町立横浜中学校

青森県立大湊高等学校

青森県立大湊高等学校川内校舎

◎平成15年頃から、年間20～30名程  
度の就業体験・インターンシップを受  
け入れています。

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

地域の児童生徒が自分の将来を考え  
るきっかけとなり、体験を通し「美容  
師」という仕事を少しでも知ってもら  
うことを目的として行っています。で  
きるだけ学校の要請に応じられるよ  
う、会社をあげて対応しています。



「ユメココ教室」の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

小学生対象のユメココ教室（青森県  
教育支援プラットフォーム下北地区実  
行委員会事業）では、仕事について考  
えるきっかけづくりを意識して、平易  
な言葉で語りかけ、体験の時間を多く  
とるようにしています。

インターンシップでは、実習に入る  
前のカウンセリングを重視していま  
す。生徒一人一人に美容の仕事につい  
てガイダンスを行うとともに、一人一  
人の希望を聞き取って、その内容に基  
づき生徒個人に合った職場体験のメ  
ニューを考えて対応しています。

#### 【具体的な取組】

ネイルなどすでに出来ている作品を  
見て満足が得られるメニューと、カッ  
トのようにウィッグを目の前にして実  
際に「かたち」となる過程が見えるメ  
ニューなど、生徒に興味を持ってもら  
うように視覚的な事を取り入れる工夫  
をしています。

## 9 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘（七戸町）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《出前授業》

##### 出前講座・職業人講話

- H28 十和田市立南小学校(97)
- H28 七戸町立城南小学校(55)
- H28 七戸町立七戸中学校(26)
- H29 十和田市立水喰小学校(13)
- H29 十和田市立南小学校(92)
- H29 十和田市立藤坂小学校(46)
- H29 七戸町立城南小学校(55)
- H30 野辺地西高等学校(39)

#### 《職場体験》

##### 介護職希望者の就業体験・職場見学

- H28 七戸町立天間館中学校(3)
- H28 青森県立七戸高等学校(3)
- H28 青森県立六戸高等学校(1)
- H29 八戸学院光星高等学校(4)

◎青森県立七戸高等学校が実施する介護実習の実習生受け入れを毎年行っており、50名程度が参加しています。

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

孔子の教えの1つである『忠恕』(ちゅうじょ＝真心から相手を思いやる事)の精神を法人理念とし、介護が必要な高齢者に対しても相手の目線に立った思いやりの心が必要だという事を伝えています。

また、慢性的な人材不足がうたわれている介護業界は、その魅力・やりがい次世代に十二分に行き渡っていない事が原因の一つであると考え、介護職・相談員職の経験が豊富な職員を講師役とし、介護現場の実際とその意義・役割・魅力等を説明するよう努めています。



職業人講話の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

職場体験や職業講話実施後のアンケートや感想文には必ず目を通した上で保管しており、都度読み返すことで次回以降の受け入れの参考にしています。また、職業講話実施後のアンケートや受講者からの意見をもとに使用する資料・スライドの修正を行ったり、対象(小中高)によって話す内容や事例を変え、より理解し易くなるよう配慮しています。

#### 【具体的な取組】

職場体験・見学の際には、可能な限り「見学」のみではなく、高齢者とのレクリエーション等に参加して頂くなど、サービス内容の体験、並びに高齢者とのコミュニケーションの機会を設け、より介護現場の実際が解るように配慮しています。

職業講話の際には、実際の介護現場で行われている内容や一連の流れ、介護の意義ややりがいを説明しています。また、普段私たちが何気なく行っている生活行動が、『意図しないケガや病気で心身が満足に動かなくなった時』には出来なくなってしまうことを説明し、生活上のこういった点で支援が必要なのかを考えてもらうことで、介護がより身近なものである事を理解してもらうよう意識しています。

## 10 鉄工房アール（青森市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《職場体験》

工房見学、実際の仕事体験及び製作体験（刃物作り、Sフック・アクセサリ製作、表札製作）を行います。

H28 青森市立三内中学校(4)

H28 青森市立油川中学校(3)

H29 青森市立三内中学校(2)

H29 青森市立油川中学校(4)

H30 青森市立三内中学校(2)

H30 青森市立戸山中学校(4)

#### 《出前授業》

H26 青森市立沖館中学校

H26 青森県立田名部高等学校

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

日本古来の鍛冶の技法を用いたものづくり、伝統工芸の大切さを伝えていきたい。そのような目的を持ち普段使っている製品がどのような工程を経て製品になるのかなど、昔のものづくりと現在のものづくりの違いなどを交えて学んで欲しいと思っています。



出前授業の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

職場体験実施後、一人一人の生徒の様子や反省点を記録し、次の受け入れの際の参考としています。また、生徒の様子や評価などを後日学校へ送付し、今後の学校生活に役立てるようお願いしています。

#### 【具体的な取組】

製品の完成までには、デザイン～材料の選定～加工方法～仕上げなど、それぞれの行程において基礎となる事柄があることをまず教えています。職場体験の受け入れにあたっては、個々の生徒の理解度や技術習得を把握しながら、安全面に気を配ったうえで、時間の許す限り、なるべくデザインから製作まで多くの行程を体験してもらうよう心がけています。

## 11 白神山地ビジターセンター（西目屋村）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《職場体験 その他》

ネイチャーゲームや植樹の体験、木材コースターや松ぼっくりリースの製作体験を通して、林業への関心を深めていただきます。

H29 下町地区育成委員会(16)

H29 弘前市立津軽中学校(82)

H29 弘前大学教育学部附属特別支援学校(25)

#### 《講話》

自然に関する講話を通して、自然環境に携わる職業への関心を深めていただきます。

H29 西目屋村立西目屋小学校(8)

H29 青森県立青森南高等学校(242)

H29 青森県立青森南高等学校(20)

H30 青森県立青森南高等学校(242)

H30 青森県立青森南高等学校(20)

H30 東京農業大学(14)

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

会社に所属しない働き方、すなわちフリーランスで働くことのやりがい、喜び、苦勞していることを伝えたい。従来の働き方にとらわれず、地方在住でも仕事においてはチャンスがあること、また将来就きたい職業があってもなくても、目の前のことに一生懸命に取り組むことで将来は変わってくる。私たちが現在の職業に就いた経験をもとに、自分の経験が未来の自分を創るということ、たくさんの可能性を秘めていることを子どもたちに伝えたいと思い、活動しています。



下町地区育成委員会 植樹体験の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

木工品の製作体験等はなるべく子どもたちが楽しく体験できるように、子どもたちの技術等について事前に打合わせをしています。また、教育支援活動中は担当者が子どもたちの様子を観察し、教育支援活動後に担当者から職員全体へ報告し、報告内容を参考にし、今後の活動内容の検討を行っています。

#### 【具体的な取組】

楽しく体験できるように工作等、子どもでも楽しめる体験を用意しています。講話を行う際は、対象者に合わせて難易度を変えています。（低学年の場合はイラストを多く見せたり、専門用語を控えている）

一方的な話にならないように質問を投げかけたり、クイズをして子どもたちに考える時間を与えるよう心がけています。

## 12 弘前ガス株式会社（弘前市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《職場見学・職場体験》

- H28 弘前市立第一中学校(2)
- H28 青森県立弘前南高等学校(3)
- H29 弘前市立第四中学校(2)
- H30 弘前市立第四中学校(1)
- H30 弘前市立新和中学校(2)

#### 《出前授業》

小学校の家庭科の授業と連携した「エコ・クッキング出前授業」を行います。

- H28 弘前市立大成小学校5年生(52)
- H28 弘前市立大成小学校6年生(52)
- H29 弘前市立自得小学校6年生(19)
- H29 弘前市立自得小学校5年生(10)
- H29 弘前市立大成小学校5年生(46)
- H29 弘前市立時敏小学校6年生(63)
- H29 弘前市立大成小学校6年生(53)
- H29 弘前市立時敏小学校5年生(60)
- H29 弘前市立城東小学校5年生(42)
- H29 弘前市立城東小学校6年生(54)
- H30 弘前市立自得小学校5年生(11)
- H30 弘前市立時敏小学校6年生(60)
- H30 弘前市立大成小学校5年生(47)

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

市民の生活に必要な不可欠なライフラインである環境にやさしい都市ガスについて理解を深めていただき、ライフラインを守る大切さ、重要さを肌で感じてもらうように職場見学、職場体験に取り組んでいます。

また、生きていくために欠かせない「食」を通してエネルギーについて考え、食材の選別から調理、後片付けに至るまで工夫し、具体的に取り組むことで、地域の子供たちに地球環境問題に興味を持ってもらうため、食育推進としての出前授業に取り組んでいます。

営業開発部、総務部が中心となってこれらの取組について企画運営をしておりますが、一人でも多くの社員が携わることで、地域への関わりをさらに深める地域貢献活動の一環として取り組んでいます。



「エコ・クッキング出前授業」の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

都市ガスについて、より興味を持ちながら理解を深めてもらえるよう、また、生徒の皆さんが安全に見学・体験・調理等をしていただけるよう、担当部署で話し合い、計画を立案しています。

職場見学・職場体験では、生徒の皆さんが作成した新聞や文章を拝見し、良かった点、改善が必要な点の洗い出しを行い、次年度以降の職場体験に役立てています。

出前授業実施後、児童の皆さんからアンケートを回収し、次回の参考にしています。

#### 【具体的な取組】

職場見学・職場体験では、球形ホルダー内部の見学、市内の都市ガスのお客様巡回、プロパンガスのボンベ充填見学、ボンベ運び体験等、なるべく生徒の皆さんに興味を持っていただけるようなプログラムを常に検討しています。

出前授業ではパネルを持参し、わかりやすい説明を心がけている他、クイズを投げかけ、児童の皆さんが楽しく考えることが出来るよう工夫しています。

また、ガス器具や調理道具を正しく使い、安全に対する意識を育てています。

## 13 社会福祉法人嶽陽会 特別養護老人ホーム松山荘（弘前市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《職場体験》

施設内の見学や入居者とのふれあいを通して、高齢者との接し方を学んでいただきます。

弘前市立岩木小学校

弘前市立常盤野小中学校

青森県立弘前第一養護学校

柴田女子高等学校 ほか3校

#### 《出前授業》

職業講話を通して介護・福祉の仕事内容、やりがいや魅力を紹介します。また、認知症についても説明し、高齢者との接し方を学んでいただきます。

弘前市立相馬中学校

青森県立弘前南高等学校

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

社会福祉法人の役割の一つである地域貢献の一環として、小、中、高、養護学校と幅広く、子どもたちの福祉に対する理解を深める機会になるよう積極的に受け入れています。また、実際の体験を通し、福祉の正しい知識の習得と、将来の介護人材の確保につなげられるようにしています。



職場体験の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

事前の打ち合わせで活動の目的を確認し、それに合わせて活動内容を検討しています。活動中も随時フォローし、一日の終了時は必ず振り返り（感想や質疑応答等）を行っています。

また、終了後はアンケートを実施し、その結果を次の受入の参考にしています。

#### 【具体的な取組】

出前授業では、介護の仕事のやりがいや楽しさが伝わるように体験談を具体例として挙げ、説明しています。

職場体験では、車椅子の操作の仕方や、実際に車椅子に乗っていただき、介護者側だけでなく、高齢者の立場も体験してもらうようにしています。対象者に合わせて専門用語は説明を加えながらわかりやすい言葉で説明するよう心がけ、利用者との活動なども一緒に行っていただき、楽しさも知ってもらえるようにしています。

## 14 株式会社 西村組（弘前市）

### 1 活動内容及び実績 ※（ ）内は参加人数

#### 《職場体験》

建設現場、生コンクリート工場、鉄骨製作所などでの見学や軽作業を中心とした職場体験を行います。

- H29 田舎館村立田舎館中学校(2)
- H29 弘前市立第四中学校(3)
- H29 青森県立弘前工業高等学校(4)
- H29 青森県立木造高等学校深浦校舎(約20)
- H30 田舎館村立田舎館中学校(2)
- H30 弘前市立第四中学校(3)
- H30 青森県立弘前工業高等学校(約30)
- H30 青森県立尾上総合高等学校(12)

### 2 目的、方針や社内の組織・体制

弊社は毎年、中学校、高校の職場体験の受入を行っています。働くことの大切さ、物づくりの面白さ、人間関係の大事さについて、若い社員が自身の経験を交え、細かく指導しています。建設業という幅広い職種において、その職業の尊さで社会貢献していることを説明・指導しています。また、出前授業については、要請に応じ積極的に協力し、実績を積んでいます。



職場体験の様子

### 3 工夫している点

#### 【受け入れに際して】

職場体験実施後、各校より感想文やクラス新聞、お礼状等様々な形で記録が返ってきます。その記録を若手社員が中心となって分析し、今後の活動や指導に繋げることを協議しています。例えば、生徒の持つ特性を生かし何をどうすれば好んで進められるか、等。特に高校生が対象の場合は進学、就職を振り分けながら指導しています。

#### 【具体的な取組】

職場体験は事前に各校の担当の教師ときめ細かい打合せを行っています。服装、履物、持ち物等、参加生徒の負担にならないよう心掛けています。また、出前授業については、授業中の態度、人の話を聞くことの大事さを中心に、面白く興味を引くよう工夫しています。